



PRESS RELEASE  
イケア・ジャパン株式会社

2017年4月13日

**熊本地震被災地の子どもへの支援を目的とした  
IKEA FAMILY 子ども募金が、総額 23,030,000 円に。  
今後も長期的に支援を継続。**

「より快適な毎日を、より多くの方々に」をビジョンとするスウェーデン発祥のホームファニッシングカンパニー イケアの日本法人イケア・ジャパン株式会社（本社：千葉県船橋市、代表取締役社長：ヘレン・フォン・ライス）は、熊本地震直後の支援活動の一環として IKEA FAMILY カードによる募金活動を行い、その積立金額が総額 23,030,000 円となりました。本基金をもとに、今後も長期的支援を行う予定です。

まもなく熊本地震から、1 年を迎えます。熊本・大分地方で発生した地震により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

IKEA FAMILY では普段より、お客さまがお会計の際に IKEA FAMILY カードをご呈示されるごとにご購入金額の中から 10 円を近隣の子ども施設に寄付する活動を行っています。震災直後の 2016 年 4 月 22 日から 5 月 8 日までの間は、熊本地震で被災した子どもたちの支援活動を目的とし、全国のイケアストアにてこの金額を 1 回 100 円としました。この期間のカードの呈示数は 230,300 回となり、総額 23,030,000 円が積み立てられました。

このほか、震災直後の支援活動の一環として、12,000 枚以上のタオル、1,500 個以上のソフトトイや 800 個以上のネックピローを被災地にお届けしました。

イケアでは、長期的な支援が重要であると考えています。これまでに 11 の子ども施設の支援を計画し、すでに 4 つの施設への支援が完了しました。熊本県、熊本市との連携のもと、この支援活動は 2019 年まで継続する予定です。

被災された地域の日も早い復旧と、被害にあわれた方々が少しでも早く日常生活を取り戻せるように心よりお祈り申し上げます。

■支援施設：

熊本市動植物園

[http://www.ezooko.jp/kiji/pub/detail.aspx?c\\_id=3&id=346&pg=1&nw\\_id=1&type=new](http://www.ezooko.jp/kiji/pub/detail.aspx?c_id=3&id=346&pg=1&nw_id=1&type=new)

熊本県母子・父子休養ホーム しらゆり会館

井島学園 第2 さくら幼稚園

認定子ども園 滝尾幼稚園

益城町立第五保育所

ほか 仮設住宅を含む、県内 11 の施設に家具を寄贈します。



熊本市動植物園内授乳室

■IKEA FAMILY 子ども募金：

お客さまがお会計時に IKEA FAMILY カードをご呈示いただくごとに、イケア・ジャパンが 10 円を子供たちのために積み立てます。この積立金をもとに、イケアストア周辺の子供たちの成長を支える施設を対象として、イケアの商品を寄付します。主な対象は学校や幼稚園、保育園、学童施設、児童養護施設、子供病院です。イケアストアのコワーカーも一体となって子供たちをサポートするために、商品の寄付だけでなく、対象施設のインテリアデザインから設置まで協力しています。